

★音声研究会 (SP)

専門委員長 河井 恒

幹事 高道慎之介・小川哲司 幹事補佐 井島勇祐

日時 6月18日(金) 9:20~18:20

6月19日(土) 9:30~18:30

会場 オンライン開催

議題 音学シンポジウム 2021

18日午前 開会の辞 (9:20~9:30)

- 音学シンポジウム 2021 の開催にあたって ○高島遼一 (神戸大)・大石康智 (NTT)・中鹿 亘 (電通大)・小川哲司 (早大)・高野佐代子 (金沢工大)・加古達也 (NTT)・寺島裕貴 (NTT)

招待講演 (9:30~10:40)

- 〔招待講演〕 音に関する知覚・認知研究の2つの話: 視聴覚音声知覚研究から楽器訓練による脳の活性化の研究へ 積山 薫 (京大)

招待講演 (10:50~12:00)

- 〔招待講演〕 敵対的生成ネットワークを用いた画像生成と音声変換 金子卓弘 (NTT)

18日午後 ポスターセッション1 (13:00~15:00)

- 声のピッチ感の錯覚と話者の寸法知覚: スペクトル傾斜との関係性 内田照久 (大学入試センター)
- 情報社会における新しい合奏活動の模索 山口恭正 (東北大)
- 基底共有型非負行列因子分解を用いた楽器音の音色変換 ○北村大地・香西海斗 (香川高専)
- 自然な斉唱音声合成のための複数歌唱者の基本周波数パターン制御に関する検討 ○勝瑞雄介・齋藤大輔・峯松信明 (東大)
- コード進行によるヒット曲予測システムの構築 ○吉田隼輔・木村優介 (姫路西高)・深山 覚 (産総研)・林 宏樹 (姫路西高)
- 多重解像度深層分析を用いた楽音分離の実験的評価 ○中村友彦・猿渡 洋 (東大)
- J-KAC: 日本語オーディオブック・紙芝居朗読音声コーパス ○高道慎之介・中田 亘・郡山知樹・丹治尚子 (東大)・井島勇祐・増村 亮 (NTT)・猿渡 洋 (東大)

SP-11. 利用価値の高い音声データの録音手順の実際と支援ツールについて—オールパスフィルタの従属接続に基づく拡張された時間伸長パルスの応用— ○河原英紀 (和歌山大)・矢田部浩平 (早大)・榎原健一 (北海道医療大)・水町光徳 (九工大)・森勢将雅 (明大)・坂野秀樹 (名城大)・入野俊夫 (和歌山大)

12. 人対人の会話で自然な話題展開を支援するシステムのための対話戦略の研究

○前蘭そよぎ・原 直・阿部匡伸 (岡山大)

13. End-to-end 音声認識モデルにおける暗黙的言語情報の置換法 ○森 大輝 (豊橋技科大)・太田健吾 (阿南高専)・西村良太 (徳島大)・小川厚徳 (NTT)・北岡教英 (豊橋技科大)

14. 言い淀みラベル付けによる非流暢発話の End-to-End 音声認識 ○堀井こはる (豊橋技科大)・福田芽衣子 (徳島大)・太田健吾 (阿南高専)・西村良太 (徳島大)・北岡教英 (豊橋技科大)

15. 唇画像からの音声生成における話者依存性の分析 ○金澤尚希・鈴木基之 (阪工大)

16. 歌声の高音・長音の分析に特化した音響モデルの構築 ○内藤悟嗣 (千葉大)・齋藤康之 (木更津高専)

17. 周波数サンプリング法に基づくサンプリング周波数非依存畳み込み層を用いた DNN 音源分離

○齋藤弘一・中村友彦 (東大)・矢田部浩平 (早大)・猿渡 洋 (東大)

18. ラーモニック減算法を用いたフォルマント周波数の自動推定法の検討

○河口竜馬・モクタリパーハム・森川大輔 (富山県立大)

SP-19. l_2 ノルム正規化 TV-CAR 分析を用いた音声の F0 推定 舟木慶一 (琉球大)

ポスターセッション2 (15:00~17:00)

20. 両耳間時間差・音圧差の相互作用による音像の分離知覚の検知限

○酒井 翼・森川大輔・モクタリパーハム・平原達也 (富山県立大)

21. 楽器演奏時における予備動作がテンポ維持に与える影響

○足達 優 (山口大)・坂口 豊 (電通大)・西井 淳 (山口大)

22. 演奏講評データベースの構築及び講評文書の構造と効用の関係

○松原正樹 (筑波大)・辻 功 (洗足学園音楽大/国立音楽大)・平野 剛 (電通大)・香川璃奈 (筑波大)

23. 固有声変換法を用いた重唱における調和度制御に関する検討 ○菊地晏南・齋藤大輔・峯松信明 (東大)

24. シンセサイザーを用いた音の創作に向けたインタラクティブな音色探索支援

○シュラーメクゼファン・矢谷浩司 (東大)

25. 楽曲の音響信号予測学習に基づく楽曲への選好形成のモデル化

○吉永 壘・岡 夏樹・田中一品（京都工繊大）

26. コーパス音楽学：音楽情報処理のための新たな研究分野 ○岡崎 聡（関西学院大）・大澤智恵（武庫川女子大）・津崎 実（京都市芸大）・伝 康晴（千葉大）・長田典子（関西学院大）
27. ITA コーパス：パブリックドメインの音素バランス文からなる日本語テキストコーパスの構築と基礎評価
○小口純矢・金井郁也（明大）・小田恭央（SSS）・齊藤剛史（九工大）・森勢将雅（明大）
28. 可視化と模倣音声による声質検索システムの提案
○佐治拓樹・小林和弘・石黒祥生・戸田智基・大谷健登（名大）・西野隆典（名城大）・武田一哉（名大）
29. 東京工科大感情語りコーパス（TUT Emotional Story-telling Corpus; TESC）の作成と基礎的分析
○大石光流・榎本美香・越智景子・大淵康成（東京工科大）
30. モデル適応に基づく脊髄性筋萎縮症者の高明瞭度音声合成の検討
○吉本拓真・高島遼一（神戸大）・佐々木千穂（熊本保健科学大）・滝口哲也（神戸大）
- SP-31. 作ればわかる！ゼロからはじめるデジタルエフェクタのサウンドプログラミング 青木直史（北大）
- SP-32. Audio Adversarial Attack に対する音声加工を用いた防御方法の検討
○山本泰成・樽谷優弥・福島行信・横平徳美（岡山大）
- SP-33. クラウドソーシングを利用した音声了解度実験—ウェブページ制作からデータスクリーニング—
○山本絢子・入野俊夫（和歌山大）・新井賢一・荒木章子・小川厚徳・木下慶介・中谷智広（NTT）
34. 非負値行列因子分解を導入した product of experts 型音源モデルに基づく独立深層学習行列分析による多チャネル音源分離
○蓮実拓也・中村友彦・高宗典玄・猿渡 洋（東大）・北村大地（香川高専）・高橋 祐・近藤多伸（ヤマハ）
- SP-35. スペクトルとケプストラムの時系列特徴を用いた深層学習による悲鳴検知 福森隆寛（立命館大）

招待講演（17：10～18：20）

- SP-36. [招待講演] アンドロイド ERICA の音声対話システム—マルチモーダルチューリングテストへの挑戦—
井上昂治（京大）

19 日午前 招待講演（9：30～10：40）

- SP-1. [招待講演] エンドツーエンドニューラルネットワークによる音声処理の一体化
渡部晋治（カーネギーメロン大）

招待講演（10：50～12：00）

2. [招待講演] 誰もが創作を通じて音楽を楽しめる世界を目指して 北原鉄朗（日大）

19 日午後 ポスターセッション 3（13：00～15：00）

3. 弦楽四重奏におけるアンサンブルの精度の解析 ○石垣優弥・横山真男（明星大）
4. 頭部側端の音像定位に位置判断基準が与える影響
○加村響志朗・森川大輔・モクタリパーハム・平原達也（富山県立大）
5. 音楽と体運動習性 新妻雅弘（慶大）
6. LSTM を用いたメロディ素片間の接続コストの算出 ○平井辰典（駒澤大）・澤田 隼（東京理科大）
7. スペクトル差異に着目した単独歌唱音声の合唱への最適化の検討 ○稲津遥太郎・齋藤大輔・峯松信明（東大）
8. 汎用敵対的生成ネットワークにより生成された旋律画像の補正 ○鈴木大河・横山真男（明星大）
- SP-9. パーツナライズされた音声合成のための日本語音素バランス文作成
○高井佑洸・青木直史・土橋宜典（北大）
- SP-10. 機械学習を用いたリズムゲームのステージデータの自動生成の検証
○有働篤人・青木直史・土橋宜典（北大）
- SP-11. 機械学習を用いた歪みエフェクタのデジタルモデリングの高精度化
○松永悠斗・青木直史・土橋宜典（北大）・小嶋徹也（東京高専）
- SP-12. 音響モデル精度向上のための誤り訂正に関する一検討 ○穴沢早紀・青木直史・土橋宜典（北大）
13. 日本語アクセント結合推定における LSTM と単語埋め込み表現の利用
○角南陽友・齋藤大輔・峯松信明（東大）
- SP-14. デジタルパターンプレイバックにおける摩擦判定についての一検討
○大竹裕季・青木直史・尾関剛成・土橋宜典（北大）
15. 非線形音源分離手法による音楽サンプリング自動検出 ○峯村 開・齋藤博昭（慶大）
16. 逆シャドウイング法を用いた瞬時了解度のアノテーションの高精度化に関する分析的検討
○箱田 峻・朱 伝博・齋藤大輔・峯松信明（東大）・中西のりこ（神戸学院大）
17. スタジアムにおける大規模群集の音響イベント分析 ○坂東宜昭・大西正輝・内藤 航・保高徹生（産総研）
- SP-18. スピーチプライバシーのための背景音楽キャンセルシステムの検討 黄 建寧・○伊藤彰則（東北大）
- ポスターセッション 4（15：00～17：00）
19. 押下音聴取時の脳波に関する機械学習によるスイッチの分類

- 宮田悠斗・小澤賢司（山梨大）・下村尚登・白坂 剛（アルプスアルパイン）
- SP-20. 防音用イヤーマフと骨導マイクを用いた体内音の模擬と自己聴取音の合成
- 陳 瑞彦・西村多寿子・峯松信明・齋藤大輔（東大）
- SP-21. 音声中の論理成分は脳内でどう処理されるのか？—デジタル言語学— 得丸久文（著述業）
22. Idiostructure の獲得に向けた IR 制約付き確率的旋律モデルの提案
- 能登 楓・竹川佳成・平田圭二（公立はこだて未来大）
23. 変分自己符号化器を用いた距離学習による楽器音の音高・音色分離表現
- 田中啓太郎（早大）・錦見 亮（京大）・坂東宜昭（産総研）・吉井和佳（京大）・森島繁生（早大）
- SP-24. 深層学習に基づく楽器音分類のための画像分類ネットワークを用いたファインチューニング
- 城間佑樹・木下裕磨・塩田さやか・貴家仁志（都立大）
- SP-25. インタラクティブ音声合成システムにおけるガイドラインの動的表示
- 後藤大樹（北海学園大）・青木直史・藍 圭介（北大）・元木邦俊（北海学園大）
- SP-26. 話者照合のためのステレオ音声データを用いた深層学習に基づくなりすまし検出法
- 荻野天翔・塩田さやか・貴家仁志（都立大）
- SP-27. 聴取によって心が和む音声の合成に向けた基礎検討—認識・想起した感情及び音響特徴量の観点から—
- 渡邊悠希・坂本修一（東北大）・星 貴之・長谷芳樹・中野 学（ピクシーダストテクノロジーズ）
- SP-28. 話者特徴抽出器を加えた FaderNetVC による未知話者声質変換
- 井裕 巧・岸田拓也・中鹿 亘（電通大）
29. サウンドスコープフォーン 浜中雅俊（理研）
- SP-30. 深層学習による超音波信号分類システムの開発
- 尾関剛成・青木直史・土橋宜典（北大）・池田研一・安田 寛（SST）
- SP-31. 非同期会話録音に対する時間周波数マスキングと独立ベクトル分析を用いた音源分離の検討
- 南木春希・山岡洸瑛・若林佑幸・小野順貴（都立大）
- SP-32. 局所的な句構造の情報をを用いたニューラル音声合成
- 海木延佳・サクティ サクリアニ・中村 哲（奈良先端大）
33. 複数パート間のズレを含む演奏音に対するマルチパートビートトラッキング
- 福谷和貴・酒向慎司（名工大）
- 招待講演（17：10～18：20）**
34. [招待講演] 音響伝達関数の共通極モデル化 羽田陽一（電通大）
- 表彰・閉会（18：20～18：30）**
35. 表彰・閉会
- ◆情報処理学会；音楽情報科学研究会／音声言語情報処理研究会連催
- 【問合先】**
- 小川哲司（早大）
- E-mail：ogawa.tetsuji@waseda.jp
- ◎最新の情報はホームページで御確認下さい。
- <https://www.ieice.org/~sp/jpn/>